

新年号 (2021.1) 第二万寿園たより

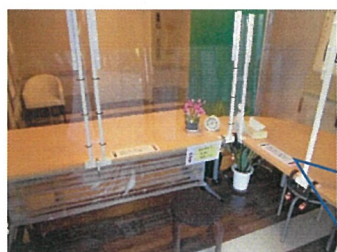
編集・発行 社会福祉法人 東京蒼生会
特別養護老人ホーム 第二万寿園
189-0024 東京都東村山市富士見町 2-1-2
電話:042-394-4855 FAX:042-397-3594
HP-URL <http://www.t-souseikai.or.jp>

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

さて、園での取り組みやご利用者の皆様のご様子を皆様にお届けしたいという想いから、「第二万寿園たより (新年号)」をこの度発行させていただきました。

新型コロナウイルス感染症のいわゆる「第3波」の影響により、緊急事態宣言が発出されている状況にありますが、宣言がいつ解除されるのか見通しが立たない状況に、皆さまも大変な不安や心配を抱えていらっしゃると思います。当園においては、このような状況を踏まえ、より一層気を引き締め、感染予防に努めるとともに、感染対策としての環境整備等についても引き続き取り組んでおります。以下にその一部をご紹介します。

また、昨年10月には季節行事としての「秋祭り」を実施し、ご利用者様の大変すばらしい笑顔を見ることが出来ましたので、その様子についてもご紹介させていただきます。今後も感染対策をより強化するとともに、ご利用者の皆様が、ご本人らしく、一日一日を大切に過ごせる一年と出来ますよう、全力で取り組んで参ります。[施設長 齊藤 修]



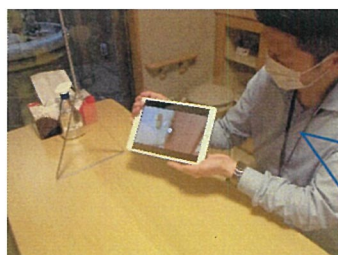
3密を回避する為、面会スペースを少し広くしました。換気・消毒も徹底しています。



消毒薬や手袋、マスクといった衛生用品等を保管できるスペースを新たに作りました。



フロアでは加湿に努めています。同時に、定期的な換気の時間も作っています。



施設見学をご希望の方には、タブレットやノートパソコンを活用し、動画で見ていただくようにしています。

秋祭り

今年度は新型コロナウイルスの影響により、第二万寿園グループで毎年行っている「地域交流納涼大会」や、第二万寿園の定例行事である「ビアホール」が中止となってしまいました。ご利用者の皆様に少しでもお祭りの雰囲気を楽しんでいただきたく、同時に感染対策も行いながら実施できる行事として「秋祭り」を開催しました。お一人ずつゆっくりと楽しんでいただくことが出来ました。



第二万寿園のクリスマス献立は、ご利用者の皆様の大好きなお刺身のちらし寿司を提供しています。フロアごとに工夫をこらした盛り付けをしました。あるフロアでは、ご利用者お一人お一人の笑顔を思い描き、プレゼントのようにクリスマスボックスにちらし寿司を入れました。カニ鍋は、日ごろ給食では提供できない献立をフロアごとに楽しんでいただけました。皆様の笑顔が職員の喜びです。【管理栄養士：小里】



クリスマスちらし寿司



カニ鍋



【編集後記】第二万寿園がある富士見町では、毎月28日を「ふたばの日」と定め、あいさつ運動を推進する取り組みが行われています。当園では、右の写真のようなのぼり旗を設置するなど、私たちに出来る形でこの活動に参加しています。近隣の福祉施設でも同じように参加している施設が多くありますので、機会がありましたら目を向けていただければと思います。(編集担当：松崎)

